



安曇野の春 (F6)

安曇野惜春

安曇野の五月には
季節が重なり合っている

北アルプスの青い山脈の
ひだにたたまれた純白の雪

そして この丘には
菜の花と蓮華と 林の中の桜と

目の前には鳶の群が浮んでいて
はるかな下界は 水田のかがやき

今日 吹き上がる風の丘で
過ぎ行く春を惜しみながら描いている

略歴・大正15年／加須市に生まれる・昭和24年／東京美術学校（現東京芸大）卒・光風会展に入選・昭和57～62年／埼玉県美術教育連盟副連盟長・群炎美術協会創立委員・会長・慈彩会会員・著書・詩画集3部作他

POST CARD



神田亮・第30回個展

大和路・信濃路

会期／4月22日(木)～4月27日(火)

〈最終日は午後4時にて終了させていただきます。〉

会場／八木橋5階アートサロン

30回目の個展を迎え、新作の小品に、思い出の作品を加え、大和では、まほろばに立つ塔や、信州では、風かおる安曇野の風景を展示いたします。ご来場お待ちしております。

アトリエ／加須市下谷1445 TEL／0480(62)6303



^熊^谷
八木橋

熊谷市仲町74番地 048-523-1111

今後のご案内を差し上げますが、ご不要の際にはお申し出下さい。